



英語で考え英語で話す習慣が付き
TOEICは数百点のアップ！アメリカ人だけでなく
国内外の他大学の友人もできました

工学部 材料工学科 3年 野崎 萌さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ UCD

中学生の頃からの夢だった留学を実現するチャンスだと思い、1年の夏休みに参加しました。初めての留学でしたが、せっかく行くならホームステイ、長期間、理工学系の勉強を英語でできるなど、一番英語に触れられる機会が多そうだったUCDに挑戦することに決めました。

滞在期間中のスケジュールとしては、午前中に4時間授業があり、午後はフリーになるため復習や課題をやったり友達と出かけたりしていました。English for Science and Technology という理系のコースだったため、授業内容も理工学系の内容でした。当時大学に入学したばかりだった私には少し難しい部分もありましたが、レベルの高いクラスで授業やプレゼンなどを繰り返し、1か月間でかなり実力を付けることができました。放課後、課題が終わっている時は色々な国出身のクラスメイト達と一緒に、街の中心街に行ったりジムに行ったりして楽しみました。自分のホストファミリーは忙しい家庭だったため、休日は友人のホストファミリーと一緒に遊びに行ったりもしました。また、プログラムには組み込まれていませんでしたが、せっかくUCDに来ているのでまたとないチャンスだと思い、UCDの材料工学の教員全員にメールを送って研究室を見学させていただけないかお願いしてみました。すると最終的に5つの研究室に訪問することができ、説明付きで見学させていただくことができました。

1か月間という短い期間ではありましたが、アメリカにいる間は日本にいる親と連絡を取るのも英語にするなど、できる限り英語しか使わないという生活をしたことで、英語で考え英語で話せるようになりました。また、親と離れて生活をしたことがなかった私にとっては、英語力だけでなく、自分の力で生活すること、自分が日本で生活している環境が普通だと思てはいけないということ、また、自ら行動することでできないと思っていたこともできるようになる、ということなどを学ぶことができ、大変有意義でした。UCDの語学研修に参加したことで、自分の英語力も育ち、以前に比べ多角的に物事を見られるようになりました。参加して本当に良かったと感じています。



現地学生との交流の中で
英会話の自信をつけられました！
+英語学習のモチベーションもup！

建築工学科 2年 川脇 大輝さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ UCD

大学入学と同時に将来はグローバルに働きたいと思い、留学経験を積み「英語力」と「異文化理解力」を高めていきたいと考えていました。初めて留学したのは大学一年生の時で、タイのKMUTTに2週間の留学に行きました。留学中、フレンドリーな学生達がたくさん話しかけてくれましたが、自分が話したいことが英語ですら出せないことにとってももどかしさを感じました。そこで、リスニング力とスピーキング力を高めたいと思い、今回UCDへの留学(1ヶ月)を決心しました。

現地での生活は、平日の午前中は「プレゼンテーションの授業」、「リーディング」、「理系科目(研究者や発明者のアイデア等)」の授業を受けました。授業の雰囲気は、先生が学生達に積極的に発言を求めたり、プレゼンテーションをしたりすることでみんなが英語でコミュニケーションを図るような授業が多かったです。午後に関しては授業がありませんでしたが、毎日課題が出されていたのでみんなで相談しながら課題に取り組んだり、終わってからは現地学生達と遊んだり食事に行ったりしていました。週末には旅行プランが組まれていて、有名な観光地に行ってみんなで思いっきり遊んだりもしました！

このプログラムの魅力は「ホームステイを通してアメリカの生活文化を深く感じれるところ」と「国内外関係なく、多くの友達ができるところ」です。最初は日本人のシャイな性格もあり、現地学生に声をかけることを避けてしまう時期もありましたが、そんな自分の殻を破りたいと思い、自ら積極的に声をかけたら優しく答えてくれる学生がほとんどで、彼らと最高の思い出を作ることができました。大学生活はあっという間に過ぎてしまいます。慣れない環境に不安も多いと思いますが、思いっきりのがさが大事だと感じます。UCDで素敵な思い出をたくさん作ってください！！